



下仁田中学校だより

【教育目標】 愛する 考える 行う

Webページ：<http://www.shimonita.ed.jp/shimonita-jhs/>

E-mail：shimochu@shimonita-kyouiku.ed.jp

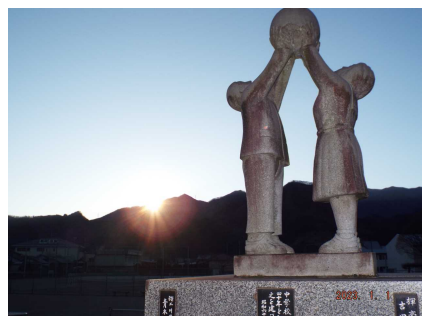
令和5年1月30日発行

第12号

校長 山田 知利

2023年がスタート！「今できることに全力を注ぎ、未来を変えよう」

2023年がスタートし、いよいよ3学期がスタートしました。3学期の登校日は3年生が44日、1、2年生が52日と短い期間ですが、学年のまとめと次の学年や新しい進学先への準備を行うとても大事な期間となります。特に3年生は、卒業となりますので、自分の進路の実現を目指すとともに、本校で過ごす1日1日を大切にしてほしいと願っています。1月10日の始業式では、「未来を変えるために、今できることを精いっぱい頑張ろう」という話をしました。各自が立てた新年の目標を目指して、日々の努力、そしてよりよい未来につなげてほしいと思います。学校では、人生で一度しかないこの一年を、生徒たちが生き生きと輝くよう、保護者や地域のみなさんのご協力をいただきながら、教職員一丸となって子どもたちのために尽力して参ります。本年も保護者、地域の皆様のご協力・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



生徒会朝礼から



1月25日（水）生徒会朝礼を行いました。感染防止対策を考え、生徒会本部役員が手分けをして各教室を訪問して実施してくれました。トイレのサンダルや下駄箱の靴そろえ、目安箱に寄せられた意見と対応などについて、ICTを使いながら話をしてくれました。自分たちの学校をより良くしようと、一生懸命頑張ってくれ素晴らしいです。そして、それにしっかり応える生徒の皆さんも素晴らしいです。これからもみんなで、気持ちよく、過ごしやすい学校をつくっていきましょう。

立志のお祝いをいただきました！

1月27日（金）の午後、更生保護女性会会長の里見悦子様と保護司会代表の松浦悦子様が、2年生の立志のお祝い等を届けに来校してくださいました。立志式を迎える2年生に、薬物乱用防止啓発資料（手づくりの人形等）やお祝いの品をいただきました。また、お二人から温かいメッセージをいただきました。生徒たちの成長を、多くの方々に見守っていただいておりますことに心より感謝いたします。ありがとうございました。



第19回立志式を行います

2月3日（金）に2年生の立志式を予定しています。感染防止のため一部に内容を縮小しながら、2年生にとって人生の節目となる式にしたいと考えています。自分自身を振り返り、志を立てて、将来に向かってたくましく歩いてほしいと願っています。

さて、群馬県における初めての立志式は、昭和40年9月4日、統合前の旧下仁田中学校で行われました。校舎の前の由緒ある「立志の碑」、「立志の塔」を紹介します。

「立志の碑」は、昭和60年1月29日、下仁田町立西中学校（校長里見哲夫氏）において、第1回立志式を実施した時に建立されたものです。この書は、校長室に掲額されていますが、第1回立志式を開催するにあたり、当時の日展審査員を務められるなど、群馬県の書道界に大きな功績を残された黒澤春来先生に依頼されたものだそうです。



「立志の塔」は、昭和63年2月3日に、中学校創立四十周年を記念して建てられたものです。当時の校長は里見哲夫氏です。当時のPTA会長中島貞夫様の寄稿文によると、「台座には2年生が立志にちなんだ将来の作文をタイムスリップで成人式に取り出し、現在の自分を見つめ直し将来に向かって大きく羽ばたいてもらいたい。台の上は中学生男女が力を合わせ将来の地球（世界）を支えてもらいたい。そんな希望を託しました。」と記述されています。（『下仁田東中学校三十年のあゆみ』（平成7年11月発行）より）台座の「羽ばたけ若人」の書は、立志式を始められた昭和40年時の校長吉田金蔵氏によるものです。吉田氏は旧下仁田中学校最後の、そして統合された下仁田東中学校初代の校長です。

今でも、立志式が行われた後、この塔に2年生の立志作文を納入し、「成人式」（今年から「二十歳を祝う会」）を迎える年に、式典の中で手渡されています。



〈2月の主な行事予定〉

日(曜)	行事予定	*入試関係
1(水)	学校朝礼	
2(木)	立志式準備	
3(金)	立志式	
6(月)		* 公立前期出願
7(火)		* 公立前期出願
8(水)	学校運営協議会	
13(月)		*公立前期選抜
14(火)		*公立前期選抜
15(水)	表彰朝礼	
16(木)	スクールカウンセラー来校	
17(金)	生徒会専門委員会	
21(火)	1, 2年期末テスト①	* 公立前期発表
22(水)	1, 2年期末テスト②	
24(金)	生徒会朝礼	
27(月)		* 公立後期出願
28(火)	事務処理日(4時間授業)	* 公立後期出願

頑張っています、下中生！！

■「少年の日・家庭の日」普及啓発作品コンクール

(標語)

銅賞 1年 ○○ ○○さん
 入選 3年 ○○ ○さん
 3年 ○○ ○○さん

多忙化解消に向けて「提言R5」が示されました

群馬県における「教職員の多忙化解消に向けた協議会」が、各学校が取り組むべき方向性や具体的な改善例について取りまとめた「提言R5」（裏面）を、昨年12月に群馬県教育委員会に対して示しました。「提言R5」の目的は、教職員が心身の健康を維持するとともに、子どもたちとしっかり向き合う時間を増加させることによって、さらに教育の質を高めることです。その内容には具体的な改善事例が示されており、本校で既に取り組んでいるもの、これから検討すべきものなどがあります。今後も、町教育委員会と連携して、「廃止・縮小・ICT化」の視点から整理や精選を進めるとともに、学校の実情や特色及び行事等の教育的意義を踏まえ、代替案の実施等と合わせて検討して参ります。保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。